

政策目標	3	活力みなぎる元気な街						
重点課題	2	札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致						
施策の基本方針								
<p>道都として北海道経済を牽引しながら経済活性化を図るため、札幌に強みがあり、新たな経済成長の原動力となる「食」「観光」「環境」「健康・福祉」の4つの重点分野を振興します。そのため、新たな融資制度「札幌みらい資金」や新商品開発への助成制度を創設するほか、道内自治体や経済団体との連携による「北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区構想」を推進します。また、これまでのIT・コンテンツ分野の蓄積を活かした産業の活性化や付加価値の創出を行うほか、戦略的な企業誘致を推進します。</p>								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)					進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	26年度(予算)	合計	
施策1 札幌市経済の成長を牽引する重点分野の振興								
	札幌みらい資金	46,708,000	779,683	4,845,268	7,721,085		13,346,036	28.6
	産業振興ビジョン推進補助	102,000	24,058	23,446	25,800		73,304	71.9
	6次産業活性化推進補助事業	104,000	17,430	21,145	23,900		62,475	60.1
	北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区構想の推進	—	0	29,993	54,800		84,793	—
	健康サービス産業推進事業	40,000	7,551	5,822	8,600		21,973	54.9
	福祉産業共同研究事業	50,000	10,500	10,391	12,500		33,391	66.8
	札幌発の環境産業創出事業	60,000	0	17,274	24,500		41,774	69.6
施策2 札幌ならではの魅力を活かした新しい産業の創出								
	IT活用ビジネス拡大事業	24,000	0	8,244	6,700		14,944	62.3
	札幌コンテンツ特区構想の推進	—	0	38,050	89,531		127,581	—
	基幹系情報システム再構築事業	4,663,000	698,718	789,191	1,288,000		2,775,909	59.5
	スポーツを活用した札幌産業活性化事業	25,000	0	5,163	13,700		18,863	75.5
施策3 札幌の優位性を活かした企業の誘致								
	札幌圏みらいづくり産業立地促進事業	216,000	0	0	6,064		6,064	2.8
	札幌テクノパーク・リノベーション推進事業	200,000	0	43,678	108,300		151,978	76.0
	雇用創出型ニュービジネス立地促進事業	558,000	120,940	186,655	284,640		592,235	106.1
施策4 道都としての役割を発揮し北海道の活性化に向けた道内市町村との連携強化								
	道内連携マッチング事業【再掲】	52,000	0	12,931	12,000		24,931	47.9
	6次産業活性化推進補助事業【再掲】	104,000	17,430	21,145	23,900		62,475	60.1
	北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区構想の推進【再掲】	—	0	29,993	54,800		84,793	—
	札幌コンテンツ特区構想の推進【再掲】	—	0	38,050	89,531		127,581	—
	札幌圏みらいづくり産業立地促進事業【再掲】	216,000	0	0	6,064		6,064	2.8
	健康サービス産業推進事業【再掲】	40,000	7,551	5,822	8,600		21,973	54.9
	福祉産業共同研究事業【再掲】	50,000	10,500	10,391	12,500		33,391	66.8
	広域連携による観光振興【再掲】	13,000	1,000	4,000	4,000		9,000	69.2
重点課題合計		53,225,000	1,695,361	6,146,652	9,879,515	0	17,721,528	33.3

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	3	活力みなぎる元気な街					
重点課題	2	札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 札幌市経済の成長を牽引する重点分野の振興							
札幌みらい資金							
1 新規融資額(累計)		—	29億円	118億円			500億円
産業振興ビジョン推進補助							
2 重点分野開発推進事業の補助件数(累計)		—	5件	10件			20件
6次産業活性化推進補助事業							
3 補助件数(累計)		—	5件	10件			20件
北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区構想の推進							
4 国際戦略総合特区の採択		—	採択 (23年度)	—			採択 (23年度)
健康サービス産業推進事業							
5 補助件数(累計)		—	4件	8件			16件
福祉産業共同研究事業							
6 補助件数(累計)		—	5件	10件			24件
札幌発の環境産業創出事業							
7 調査・研究件数(累計)		—	—	4件			6件
施策2 札幌ならではの魅力を活かした新しい産業の創出							
IT活用ビジネス拡大事業							
8 マッチングによる契約成立件数		—	—	6件			10件
札幌コンテンツ特区構想の推進							
9 コンテンツ特区の採択		—	採択 (23年度)	—			採択 (23年度)
10 ロケーションの誘致に基づく撮影日数		1,428日	1,402日	1,628日			3,000日
基幹系情報システム再構築事業							
11 住記系システムの稼働		—	—	稼働			稼働 (24年度)
12 税・国保・収納・滞納システムの稼働		—	—	—			稼働
スポーツを活用した札幌産業活性化事業							
13 スポーツを活用したビジネスモデル創出数		—	—	6件			20件
施策3 札幌の優位性を活かした企業の誘致							
札幌圏みらいづくり産業立地促進事業							
14 当該事業による企業の新設・増設件数		—	—	1件			8件
札幌テクノパーク・リノベーション推進事業							
15 改修後の技術開発室への入居率		—	—	—			80%
雇用創出型ニュービジネス立地促進事業							
16 事業所開設・増設件数(累計)		59件	67件	82件			89件

注: 番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街					
重点課題	2	札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策4 道都としての役割を発揮し北海道の活性化に向けた道内市町村との連携強化							
道内連携マッチング事業【再掲】							
17	道内1次産業者、市内ものづくり企業への訪問件数(累計)	—	156件	500件			1,120件
18	商談件数(累計)	—	67件	134件			320件
6次産業活性化推進補助事業【再掲】							
19	補助件数(累計)	—	5件	10件			20件
北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区構想の推進【再掲】							
20	国際戦略総合特区の採択	—	採択 (23年度)	—			採択 (23年度)
札幌コンテンツ特区構想の推進【再掲】							
21	コンテンツ特区の採択	—	採択 (23年度)	—			採択 (23年度)
22	ロケーションの誘致に基づく撮影日数	1,428日	1,402日	1,628日			3,000日
札幌圏みらいづくり産業立地促進事業【再掲】							
23	当該事業による企業の新設・増設件数	—	—	1件			8件
健康サービス産業推進事業【再掲】							
24	補助件数(累計)	—	4件	8件			16件
福祉産業共同研究事業【再掲】							
25	補助件数(累計)	—	5件	10件			24件
広域連携による観光振興【再掲】							
26	圏域内連携事業数(累計)	—	0事業	3事業			3事業
27	中核都市連携事業数(累計)	—	1事業	2事業			3事業

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街					
重点課題	2	札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)
市民意識・行動指標							
42	産・学の連携により経営改善を図ろうとしている企業の割合	— (22年度)	16.9% (23年度)	14.9% (24年度)			20% (26年度)
		環境関連産業等の産・学が連携した研究開発の支援を進めているが、現段階では目標値に届いていない。					
43	IT・コンテンツを活用して高付加価値をつけようと思っている企業の割合	— (22年度)	13.3% (23年度)	13.2% (24年度)			15% (26年度)
		IT・コンテンツ産業と他産業の連携促進に向けた取組を推進しているが、現段階では目標値に届いていない。					
社会成果指標							
44	食品製造業の付加価値額	691億円 (21年度)	782億円 (22年度)	959億円 (23年度)			750億円 (26年度)
		既に目標値に達しているが、今後も継続して、6次産業化の推進など食品製造業の付加価値額向上に向けた支援を行っていく。					
45	市内食品製造業の輸出額	9億円 (20年度)	10億円 (23年度)	13億円 (24年度)			18億円 (26年度)
		輸出仕様食品製造への支援や商談機会の提供などを通じ、輸出額の増加を図っているが、現段階では目標値に届いていない。					
46	市内バイオ産業の売上高	270億円 (22年度)	313億円 (23年度)	調査中			430億円 (26年度)
		重点分野などの振興を目的とする新製品・新技術開発企業への支援などの取組が一因となり、目標達成に向けて堅調に推移している。					
47	誘致施策を活用し立地した企業数(累計)	53件 (22年度)	62件 (23年度)	80件 (24年度)			90件 (26年度)
		誘致施策の見直し(補助対象の拡大)などの取組が一因となり、コールセンターやバックオフィスを中心とした立地が進み、順調に推移している。					

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街
重点課題	2	札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策1	札幌市経済の成長を牽引する重点分野の振興	
24年度の主な取組内容(実績)		
「札幌みらい資金」の利率を1.9%から1.5%に引き下げ、融資件数336件、融資額89億円を新規融資。	重点分野開発推進事業に採択された企業への補助を実施。	
6次産業に係る新商品開発に対する補助(5件)、道内1次産業者と市内2・3次産業者とのマッチングなどを実施。	特区を推進する「フード・イノベーション創造支援事業」、「地域イノベーション戦略推進事業」を実施。	
健康サービスの新たなビジネスモデルに対する補助(4件)を実施。	冬季安全安心対応型福祉産業研究開発への補助、新分野融合型福祉産業研究開発への補助を実施。	
25年度の主な取組内容(予定)		
札幌みらい資金の継続運用。	重点分野開発推進事業に採択された企業への補助を継続実施。	
6次産業に係る新商品開発に対する補助、道内1次産業者と市内2・3次産業者とのマッチングなどを継続実施。	特区を推進する「フード・イノベーション創造支援事業」等を継続実施するほか、新たにフード特区関連の設備投資への助成を実施。	
健康サービスの新たなビジネスモデルに対する補助(4件)を継続実施。	冬季対応型福祉産業研究開発への補助、異分野連携型福祉産業研究開発への補助を継続実施。	
環境産業創出に係る調査・研究に基づく実証実験・研究開発への補助を実施。		
施策への貢献及び成果指標さつぼろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【産業振興ビジョン推進補助】5件を重点分野開発推進事業に採択し、新製品・新技術の開発を支援することにより、IT・バイオ・食品製造分野の高付加価値化に貢献できた。		
【6次産業活性化推進所事業】農水畜産資源を活用した新商品開発に対する補助を実施したことから、北海道の豊富な「食」の高付加価値化に向けた取組に貢献できた。		
【福祉産業共同研究事業】医療・介護・看護・福祉分野における大学等の研究者が企業等と連携して行う共同研究を支援することで、「健康・福祉」分野における新たな産業の創出に貢献している。		
施策への貢献及び成果指標さつぼろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【札幌みらい資金】中小企業支援センターでの証明手続きを廃止するなど、融資を利用しやすい環境づくりを進め、重点分野の成長を促進していく。		
【北海道フードコンプレックス国際総合特区構想の推進】重点分野の一つである「食」の振興のため、特区関連事業を着実に推進し、食品製造業の付加価値額の向上や市内食品製造業の輸出額増加を目指す。		
施策2	札幌ならではの魅力を活かした新しい産業の創出	
24年度の主な取組内容(実績)		
IT利活用ビジネスセミナー、営業・企画・提案力研修及びビジネスマッチングを実施。	コンテンツ特区を推進するため、新たにロケ撮影費への助成を実施。	
「住記系システム」の稼働や「税、国保システム」の基本設計に着手。	サマー、ウィンタースポーツ部門についてコンテストを実施し、優秀モデルの事業に対する補助を実施。	
25年度の主な取組内容(予定)		
IT利活用ビジネスセミナー、営業・企画・提案力研修及びビジネスマッチングを継続実施。	コンテンツ特区を推進するため、ロケ撮影費への助成を継続実施。	
「税、国保システム」の開発に着手するほか、「福祉システム」の基本設計に着手。	サマー、ウィンタースポーツ部門についてコンテストを実施し、優秀モデルの事業に対する補助を継続実施。	
施策への貢献及び成果指標さつぼろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【基幹系情報システム再構築事業】地元IT企業の活性化・育成及び発注の実行により地元業者の参入機会拡大を図っており、IT・コンテンツを活用しようとする企業意識の向上に貢献できた。		
施策への貢献及び成果指標さつぼろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【札幌コンテンツ構想の推進】市内での撮影環境整備を進め、映像制作の活発化を図るとともに、「観光」や「食」などの他産業へ経済効果を波及させていきたい。		

政策目標	3	活力みなぎる元気な街
重点課題	2	札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策3	札幌の優位性を活かした企業の誘致	
24年度の主な取組内容(実績)		
先端産業の立地促進に向けた新たな誘致制度を創設(市外立地1件)。	札幌市エレクトロニクスセンターの一部をウェットラボ仕様へ改修するため、実施設計及びアスベストの除去を実施。	
コールセンターやニュービジネスの立地企業に対する補助、誘致活動を実施(新設9件、増設5件)。		
25年度の主な取組内容(予定)		
先端産業の立地企業に対する補助、誘致活動を継続実施。	札幌市エレクトロニクスセンターの一部をウェットラボ仕様へ改修。	
コールセンターやニュービジネスの立地企業に対する補助、誘致活動を継続実施。		
施策への貢献及び成果指標さつぼろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【雇用創出型ニュービジネス立地促進事業】積極的な誘致活動により、9件の新規立地があり、「誘致施策を活用した企業数」の増加に貢献できた。		
施策への貢献及び成果指標さつぼろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【札幌圏みらいづくり産業立地促進事業】環境エネルギー分野や健康・医療分野などの先端産業への企業立地支援を行い、札幌圏に産業を集積させることで、重点分野である「環境」や「健康・福祉」などの振興につなげていく。 【札幌テクノパーク・リノベーション推進事業】札幌市エレクトロニクスセンターの施設改修後には、新たに入居する食・バイオ関連企業と既に入居しているIT関連企業との交流などにより新しいビジネスの創出を促進し、重点分野の振興を目指す。		
施策4	道都としての役割を発揮し北海道の活性化に向けた道内市町村との連携強化	
24年度の主な取組内容(実績)		
コーディネーターによる1次産業者と市内ものづくり企業への訪問(344件)を実施。	6次産業に係る新商品開発に対する補助(5件)、テストマーケットなどを実施(4件)。	
特区を推進する「フード・イノベーション創造支援事業」、「地域イノベーション戦略推進事業」を実施。	コンテンツ特区を推進するため、新たにロケ撮影費への助成を実施。	
先端産業の立地促進に向けた新たな誘致制度を創設(市外立地1件)。	道内中核都市周遊促進や観光PR、情報発信などを実施。	
25年度の主な取組内容(予定)		
コーディネーターによる企業訪問及びニーズ調査、1次産業者と市内ものづくり企業との個別マッチングの継続支援。	6次産業に係る新商品開発に対する補助、道内1次産業者と市内2・3次産業者とのマッチングなどを継続実施。	
特区を推進する「フード・イノベーション創造支援事業」等を継続実施するほか、新たにフード特区関連の設備投資への助成を実施。	コンテンツ特区を推進するため、ロケ撮影費への助成を継続実施。	
先端産業の立地企業に対する補助、誘致活動を継続実施。	道内中核都市周遊促進や観光PR、情報発信などを継続実施。	
施策への貢献及び成果指標さつぼろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【道内連携マッチング事業】1次生産者と市内ものづくり企業とのマッチングを図ることで、新製品等の開発を支援することで「新製品・新技術の開発や新分野の進出に取り組むと答える企業の割合」の増加に貢献した。		
施策への貢献及び成果指標さつぼろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【北海道フードコンプレックス国際総合特区構想の推進】重点分野の一つである「食」の振興のため、特区関連事業を着実に推進し、食品製造業の付加価値額の向上や市内食品製造業の輸出額増加を目指す。 【札幌圏みらいづくり産業立地促進事業】環境エネルギー分野や健康・医療分野などの先端産業への企業立地支援を行い、札幌圏に産業を集積させることで、重点分野である「環境」や「健康・福祉」などの振興につなげていく。		
協働の状況		
【6次産業活性化推進補助事業】補助事業の採択にあたり、外部有識者からなる審査委員会における審査を経て選定。		
【北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区構想の推進】企業訪問などを通じ、市内企業にフード特区への参画を呼びかけた。		
【産業振興ビジョン推進補助】広報さつぼろ及び札幌市HPに事業内容を掲載し、市民(市内中小企業)に広く事業への申請を募集。		